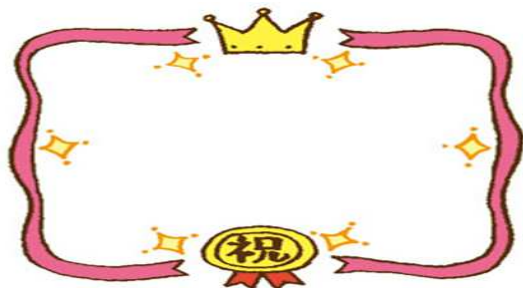




尚徳福社会 坂戸保育園 2016, 2

年が明けて早くも一ヶ月が過ぎました。身体の芯から冷えるような寒さの日もありますが、園庭では子ども達の元気な声が聞こえてきます。「さむいからおかけっこしよー」と走りだす子や、落ち葉や雪を拾い集める子、砂場で温かい飲み物を作る子等、肌や自然や遊びで冬を感じ、楽しんでいます。りんご組で過ごすのも残りわずかとなってきました。一日を大切に、元気いっぱい過ごしたいと思います。



おたんじょうび
おめでとう



雪が降ったよ！

雪が積もったので、タライに集めた雪を使って雪遊びをしました。「つめたーい」と言いながら何度も触ってみたり、「ゆきだるまつくろう」と友達を誘って思い描く雪だるまをそれぞれ作りました。はじめは大きな雪の塊も、溶けて小さくなっていくと「とけてきた」「こおりみたいになっちゃったよ」と雪の変化に興味津々。僅かな時間ではありましたが、冬ならではの感触を楽しみました。



りんごちゃんのつぶやき

- ・給食で出た照り焼きチキンを見て「てりやきキティーだよ！」
- …キティーちゃん！？
- ・給食で出たインゲンを教えてください「ニンゲン！？」
- …人間！？

かるた遊び



1月、りんご組でかるた遊びをしました。まだ字が読めない子ども達ですが、絵柄を見てかるたを取って楽しんでいます。初めはどのかるたを取ればいいのかわからずお手つきばかりだった子も、段々とお手つきの回数が減り、取るスピードも早くなりました。絵柄がわかるかるたを取りたくて自分の側に置いておいたり、お友達が先にかるたを取り「あー！」と悔しがりながらも「〇〇くんすごいね」「それみせて」と友達が取ったかるたを見せてもらい、友達との交流を楽しんでいます。これからも楽しみながら日本の伝統遊びや行事を伝えていきたいです。



大きくなったね会

4月からあっという間に1年が過ぎようとしています。この1年で子ども達は心も身体もまた一つ大きくなりました。2月20日(土)に「大きくなったね会」があります。りんご組では、「〇〇がいいー！」と好きなお面を自分で選び、劇ごっこを楽しんでいます。同じ動物がいい子や、自分の出番が終わるとすぐに違う動物になる子など様々な姿があります。子ども達の成長した姿を是非ご覧下さい。「大きくなったね会」では、子ども達が大好きなおバケが出てくる絵本「おふろにいれて」の劇ごっこをします。動物たち・おバケがとても可愛らしい作品です。保護者の方の出番もあります！一緒に楽しんでください。お忙しいとは思いますが、皆様のご参加をお願い致します。